

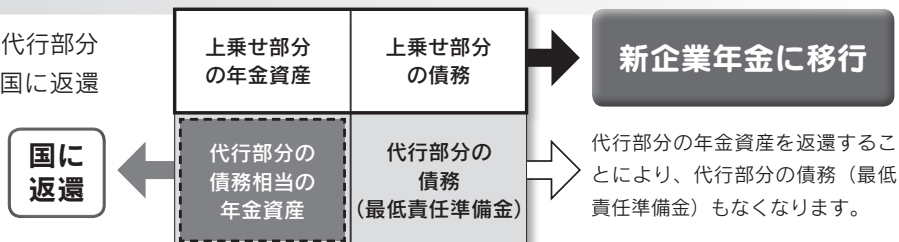
代行返上に向けて

当基金では「代行返上」をメインシナリオとして、理事会・代議員会で検討を進めてまいりました。本年9月の代議員会において、「新企業年金制度の設計概要等」を踏まえて12月に臨時代議員会を開き、代行返上方針の議決をすることが決まりました。

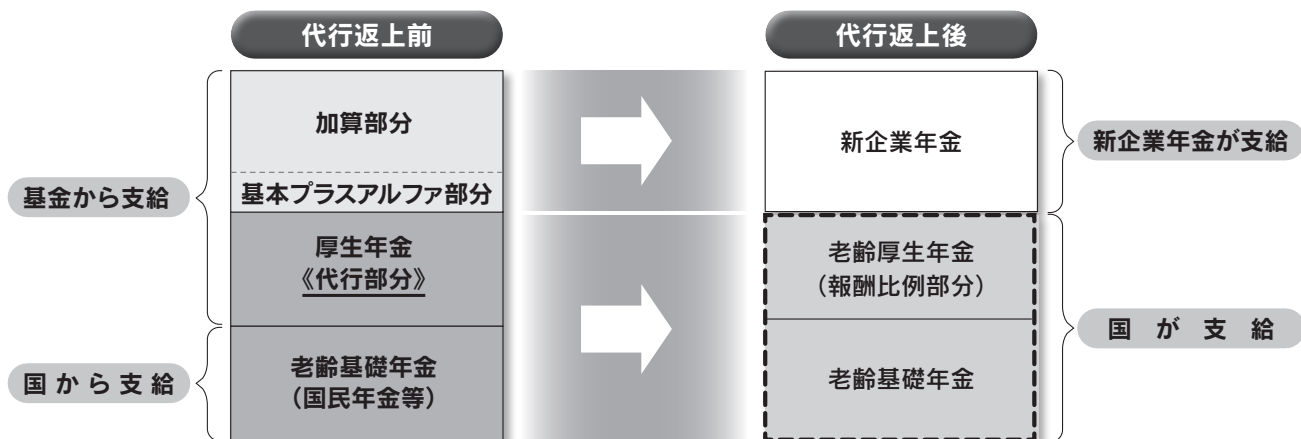
■ 代行返上とは

「代行返上」とは、国から預かっていた代行部分（国の老齢厚生年金部分）の年金原資を国に返還することです。なお、代行返上をして新制度に移行するのは、国の記録と基金記録の突合作業等があり、3、4年後と見込まれます。

● 代行返上時のイメージ図

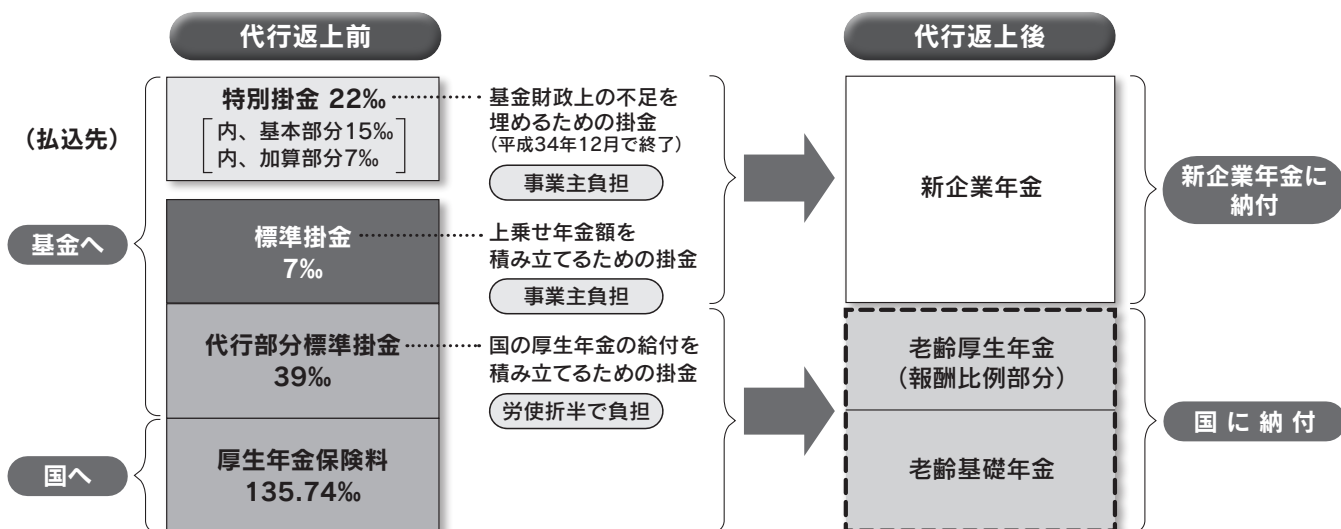


■ 代行返上後の年金支給について



※新企業年金制度の詳細については、今後代議員会等の議論を踏まえ決めることとしています。なお、新企業年金の設立前の年金給付については、従来と同様です。

■ 代行返上後の掛金について



※掛金については、現行掛金を大きく変えないことを前提としています。